

クイーンズランド州に暮らす私たちは、大変恵まれた気候とライフスタイルを享受しています。しかし、サイクロン、嵐、洪水などの自然災害が、この環境の一部であることも避けがたい事実です。歴史的教訓から見ても、私たちはこうした災害の危険性に目をつぶるわけにはいきません。

非常時に備えて、今のうちに準備を整えておきましょう：

- 緊急時計画をたてましょう。
- 非常用キットを用意しましょう。
- 住まいの防災対策を行いましょう。
- 警報にチャンネルを合わせましょう。
- 隣人の様子を確認しましょう。

これらのシンプルなタスクを実行することは、適切に準備を行い、自然災害を乗り越え、その被害を最小限にとどめる助けとなるでしょう。

今シーズン、嵐、サイクロン、洪水に振り回されないために、今すぐ一歩一歩準備を始めましょう！

非常時の防災対策に関するさらに詳しい情報は：
www.disaster.qld.gov.au

家庭の防災対策において、隣人のことを知ることはとても重要なことです。隣人はさまざまな方法で助け合うことができます。隣人には同じ通り、同じコミュニティの住民も含まれます。

隣人のことを知りましょう

クイーンズランド州の人々は、昔から協力し、お互いを助け合う情の厚さで知られてきました。隣人同士はさまざまな方法で助け合うことができます。隣人には同じ通り、同じコミュニティの住民も含まれます。

あなたの住むコミュニティには、非常時に他の人よりも多くの助けを必要としている人がいるかもしれません。それは隣人にしかできないことである場合も少なくありません。

隣人の中で、あなたの助けを必要としている人がいないか考えてみてください。例えば：

- 一人暮らしの高齢者
- 身体的、感覚的障害のある人々
- 慢性的、精神的疾患のある人々
- 小さなお子様を抱えたシングル・ペアレント
- 大家族
- 引っ越してきて間もない人々（旅行者、難民、到着したばかりの移民を含む）

あなたにできることは？

- 隣人と話をし、助けを必要とする可能性のある人を特定しましょう—ただし、プライバシーの侵害にならないように十分配慮しましょう。
- 隣人同士、お互いを助け合える仕事のリストを作りましょう。特殊な技能をもっている人（例えば、医療関係者、技術者、職人など）はいませんか？
- 災害のあと、隣人同士がどのように協力できるか計画をたてましょう。
- コミュニティのワーキング・ビー（ボランティアの共同作業）を企画しましょう。隣人と仲良くなるためのすばらしい方法です。
- 以下は、あなたがどのように他の人々を助けられるかの一例です：
 - ビルは感覚的障害があり、気象警報が発令されたときや取り消されたときに誰かに教えてもらう必要があります。
 - ジョーンは重いものが持ち上げられないため、洪水が迫ってきたら家具を高いところに移動するのに助けが必要です。
 - ジャックは、停電が起きたら、食事の準備や家族への連絡に助けが必要です。
 - サリーは車椅子に乗っているため、自宅の周りの物を固定するのに助けが必要です。
- 隣人とお茶を飲みながら、起こった出来事について話し合みましょう。

隣人を助けるためには？

- 非常時に備えた住まいの評価や防災対策を手伝いましょう：
 - 家族の緊急時計画をたてるのを手伝いましょう。
 - 非常用キットの用意を手伝いましょう。
 - ペットや補助犬のための緊急時計画をたてるのを手伝いましょう。
- 非常事態に適切に対応するのに必要な手段や物を特定し、入手するのを手伝いましょう。
- 家具や貴重品を洪水の被害を受けない場所に移動するのを手伝いましょう。
- 今何が起きているのか、情報提供をしましょう。
- サイクロンや嵐が来る前の住まいの防災対策を手伝いましょう。
- 非常時に避難場所を提供しましょう。
- 災害のあとの片づけを手伝いましょう。

132 500は、嵐の被害、洪水による水位上昇、建物への倒木、屋根の損傷により、州緊急サービス (State Emergency Service) の援助が必要な場合にかける唯一の電話番号です。

当冊子は情報提供のみを目的に誠意に基づいて発行されたものです。コミュニティ安全局 (Department of Community Safety)、クイーンズランド州緊急管理局 (Emergency Management Queensland) 州緊急サービス (State Emergency Service) は、発生した損害 (間接的損失や損害も含め)、また、いかなる人が当冊子に含まれる情報に依存した結果として直接的、間接的に生じた損失や損害に対し、いかなる人に対しても一切の法的責任を負いません。

非常時の防災対策に関するさらに詳しい情報は：www.disaster.qld.gov.au



隣人の様子を確認しましょう

隣人のプライバシーを尊重することを忘れずに！

隣人の連絡先

番地		姓	
家族の構成員			
ペット (タイプ&名前)			
電話番号			
Eメールアドレス			
緊急連絡先の電話番号			
関係			
メモ (例：必要な援助)			

番地		姓	
家族の構成員			
ペット (タイプ&名前)			
電話番号			
Eメールアドレス			
緊急連絡先の電話番号			
関係			
メモ (例：必要な援助)			

番地		姓	
家族の構成員			
ペット (タイプ&名前)			
電話番号			
Eメールアドレス			
緊急連絡先の電話番号			
関係			
メモ (例：必要な援助)			

重要な電話番号

警察、火事、救急車（緊急事態が命に係わるとき、重篤、または重症である場合のみ、ご利用ください）	緊急時：000トリプル・ゼロ (携帯からは112)
州緊急サービス (SES)	132 500
地元カウンスル	
RSPCA ペットの行方が分からないとき、迷子の動物を見つけたときは1300 363 736まで	
ケガをした／網などにかかった在来動物の救助	1300 animal 1300 264 625
地元の動物福祉機関	

当冊子は情報提供のみを目的に誠意に基づいて発行されたものです。コミュニティ安全局 (Department of Community Safety)、クイーンズランド州緊急管理局 (Emergency Management Queensland) 州緊急サービス (State Emergency Service) は、発生した損害 (間接的損失や損害も含め)、また、いかなる人が当冊子に含まれる情報に依存した結果として直接的、間接的に生じた損失や損害に対し、いかなる人に対しても一切の法的責任を負いません。

非常時の防災対策に関するさらに詳しい情報は：www.disaster.qld.gov.au

Japanese 2/2 ページ